

令和6年度 政策評価表

		作成日	令和6年8月23日
リーディングプロジェクト	人と自然が共生するまち “エコタウン所沢”の実現	ゼネラル マネージャー	環境クリーン部長
未来(あす)を紡ぐミーティング(ATM)メンバー	環境クリーン部長、街づくり計画部長、財務部長、健康推進部長、産業経済部長、建設部長、教育総務部長、学校教育部長、上下水道局長		
幹事会メンバー	環境クリーン部次長(2名)、マチごとエコタウン推進課長、生活環境担当参事、みどり自然課長、資源循環推進課長、東部クリーンセンター所長、西部クリーンセンター所長、収集管理事務所長、都市計画課長、市街地整備担当参事、管財担当参事、健康づくり支援課長、農業振興課長、建設総務課長、道路建設課長、公園課長、営繕課長、河川課長、教育施設課長、学校教育担当参事、下水道維持担当参事		

【リーディングプロジェクトの方向性】

東日本大震災や昨今顕在化する地球規模での気候変動は、私たちに自然の驚異を改めて思い知らせるとともに、自然の恵みを受けながら、自然とともに生きることの大切さを思い出させました。

エネルギーに過度に依存してきたライフスタイルの見直しによる省エネルギーの推進、環境負荷の少ない再生可能エネルギーの利用推進など、市民・事業者・市が一体となって、身近な行動から地球温暖化対策に取り組むことで、みどり豊かな「ふるさと所沢」の環境を、次代を担う子どもたちへ継承します。

また、これらの取り組みを一層推進するため、環境教育・環境学習を充実させ、環境を学ぶ場や機会を提供するなど、活動の推進役を担う人材の育成を図るとともに、教育、福祉、健康や産業などの分野と有機的につながることで、持続可能なエコタウンを構築します。

【令和5年度に実施した事業】

「主な取り組み」にあたる事業

4-1-1 地球温暖化緩和策の推進(温室効果ガス排出量の削減)	
所沢市からはじめるマチごとゼロカーボン運動事業	マチごとエコタウン推進課
低公害車導入事業	管財課
4-1-2 エネルギー使用に伴う環境負荷の低減 (低炭素型ライフスタイルの定着・再生可能エネルギーの推進)	
0円太陽光推進補助事業	マチごとエコタウン推進課
再生可能エネルギー普及推進事業	マチごとエコタウン推進課
学校施設太陽光発電設備設置事業	教育施設課
4-1-3 気候変動の影響への適応(水害に備えた河川等の整備)	
所沢市総合治水対策事業(清流橋改築事業)	道路建設課
雨水流出抑制指導事業	河川課

4-2-3 みどりと水の保全（貴重なみどりの保全・まちなかみどりの創出）	
里山保全地域等指定整備事業	みどり自然課
みどりのエコスポット整備事業	みどり自然課
北秋津・上安松地区都市緑地保全事業	公園課
4-3-2 ごみ処理の低炭素化の推進（ごみ処理に要するエネルギーの低減）	
チャレンジ生ごみ減量推進事業	資源循環推進課

「関連する取り組み」にあたる事業

2-5-2 豊かな心の育成（自然体験・地域との関わりの充実）	
豊かな心育成支援事業	教育センター
地球にやさしい学校づくり推進事業	学校教育課
特色ある学校づくり支援事業（2-5-3）	学校教育課
2-5-5 学校環境整備の推進（学校環境の改善）	
小中学校 LED 化整備事業	教育施設課
3-1-1 主体的な健康づくりの推進（歩くこと等の健康的な取り組みの推進）	
トコトコ健幸マイレージ事業	健康づくり支援課、 国民健康保険課
5-3-3 観光を軸としたブランド化の推進（地域内流通の推進）	
地産地消推進事業	農業振興課
6-1-1 計画的かつ合理的な土地利用の推進（自然と調和した土地利用）	
土地利用転換推進事業	市街地整備課
6-1-2 所沢らしい景観まちづくりの推進（市民・団体・事業者・市の協働による景観まちづくり）	
景観まちづくり推進事業	都市計画課
6-3-4 歩行者・自転車環境の整備推進（徒歩や自転車で移動しやすい環境の整備）	
自転車レーン整備事業	道路維持課
6-4-1 交通政策の推進と公共交通の充実（持続可能な地域公共交通の確立）	
地域循環乗合ワゴン（ところワゴン）実証運行事業	都市計画課
市内循環バス（ところバス）運行事業	都市計画課
7-4-1 将来都市像の実現に向けた計画行政の推進（合理的かつ効果的な市政の推進）	
所沢市マチごとエコタウン推進計画改定事業	マチごとエコタウン推進課

【評価及び今後の方針】

令和5年度の取り組みに対する評価
<p>地球温暖化緩和策の推進（温室効果ガス排出量の削減）</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年4月に施行した「所沢市脱炭素社会を実現するための条例」の趣旨を踏まえ、2050年のゼロカーボンシティを実現するためには、市・市民・事業者といった各主体が地球温暖化を自分事として捉えつつ、スピード感をもって様々な取り組みを実行していく必要がある。このことから、ゼロカーボンシティの実現に向けて、各主体が一体となった取り組みを進めるため、事業者や市民を巻きこんだ事業推進のきっかけづくりとすることを目的として、所沢市からはじめるマチごとゼロ

カーボン運動事業を実施した。本事業では、市内事業者等の脱炭素経営へのシフトを図るため、市内の事業者や団体等で構成する「所沢市脱炭素経営ネットワーク会議」を設立し、市民に対しては、気候変動問題に取り組む機運を醸成するため、シンポジウムを実施した。

- ・ 令和5年度に電気自動車1台を新たに導入し、合計15台（プラグインハイブリッド2台、電気自動車12台、燃料電池自動車1台）の次世代自動車を公用車として使用することで、CO2排出量の削減に繋がった。
- ・ 市内で生産された安全・安心な農産物のPRを通じて地産地消への理解醸成を図り、地域内流通の必要性を市民に浸透させることで、輸送に伴うCO2排出量の削減へと繋がった。

エネルギー使用に伴う環境負荷の低減（低炭素型ライフスタイルの定着・再生可能エネルギーの推進）

- ・ 国が示す脱炭素の行程「地域脱炭素ロードマップ」の目標である公共施設の太陽光発電設備導入（2030年50%、2040年100%導入）を達成することを目的に、未設置の公共施設16施設への導入を進めた。
- ・ 断熱改修等のエコリフォームや太陽光発電等の導入に対して、その費用の一部を助成するスマートハウス化推進補助金において、新たに家庭等に太陽光発電システムを初期費用無しで設置するサービスの提供事業者に対し、設置費用の一部を助成した。これにより、市域における太陽光発電のさらなる普及を推進し、電力消費に伴うCO2排出量を16.5t削減させることができた。
- ・ 市の施設から排出される温室効果ガス排出量の削減に向けて、学校や上下水道局庁舎における太陽光発電や小水力発電の自家消費による再生可能エネルギーの利用推進を図るとともに、「株）ところざわ未来電力」を通じた環境負荷の少ない電力の利用を引き続き進めた。
- ・ 公共施設における再生可能エネルギー利用の推進を図るため、小学校2校（明峰・三ヶ島）、まちづくりセンター1館（小手指）の太陽光発電設備設置工事を行った。

気候変動の影響への対応（水害に備えた河川等の整備）

- ・ 柳瀬川における今後の浸水被害の軽減を図るために、東川との合流点下流に位置する清柳橋について、埼玉県及び清瀬市と共同で架換えを進めている。令和5年度は、新たに架けた清流橋の周辺道路整備のため、市道1-900号線の改良舗装工事（施工延長約80m）を完成させた。
- ・ 開発事業区域内の雨水について、適切な雨水流出抑制施設の設置により、当該区域外への雨水流出を抑制できるよう事業者へ指導を行い、流域河川の負荷軽減を進めた。

みどりと水の保全（貴重なみどりの保全・まちなかみどりの創出）

- ・ 以下の事業を実施することで、所沢市の貴重なみどりの保全を図った。

里山保全地域等の指定

三ヶ島二丁目里山保全地域の追加指定

（追加分：4,720㎡、合計：103,101㎡）

消失の恐れがある緑地の公有地化

中富、北野南二丁目、上山口地内など15筆

（うち市購入6筆：13,695㎡、県購入5筆：12,175㎡、市寄附受入れ4筆：4,477㎡）

- ・ 以下の事業を実施することで、まちなかのみどりを創出した。

北中三丁目みどりのエコスポットの整備

東狭山ヶ丘一丁目みどりのエコスポットの整備

- ・ 砂川堀水辺保全・散策路整備事業において、砂川堀及び散策路の維持管理を行い、河川や湿地の保全を推進した。
- ・ 「COOL JAPAN FOREST 構想」における周辺環境整備の一環として実施している「東川桜舞う遊歩道事業」については、桜並木及び遊歩道の維持管理を行い、東川沿いの桜を一層魅力的なものにするよう努めた。

ごみ処理の低炭素化の推進（ごみ処理に要するエネルギーの低減）

- ・ 家庭から出る燃やせるごみの約 4 割といわれる生ごみを減量するため、家庭で簡単にできる生ごみ処理の方法について普及啓発を図った。
 イベント等での生ごみ処理グッズ 4,864 個を配布
 生ごみ処理機器の購入奨励金 171 件を交付

主体的な健康づくりの推進（歩くこと等の健康的な取り組みの推進）

- ・ 「トコトコ健幸マイレージ事業」については、令和 4 年度に引き続き、埼玉県が実施する「コバトン健康マイレージ事業」を活用し、「『歩くこと』を中心とした健康づくり」のコンセプトに基づき、本市の健康増進事業の中心的な取り組みとして実施した。
 「広報ところざわ」や「ところざわほっとメール」、SNS を活用した情報発信を行うとともに、従来からの保健師等による地区活動や乳幼児健康診査、庁内各課が発出するチラシや通知等を通じて周知に取り組んだ結果、令和 6 年 2 月末現在（最終値）の累計の参加申込者数は 14,738 人となった。（令和 4 年度末から 940 人増加）
 また、本市で令和 5 年 11 月に開催した「トコロんウォーク 2023」のほか、「みどりのふれあいウォーク」など各課で実施した様々な事業をイベント参加による市独自ポイント対象とし、参加者拡充に加えて歩数増加にも取り組んだ。その結果、令和 5 年度中の平均歩数は 7,231 歩となり令和 4 年度実績（7,201 歩）から 30 歩増加した。
 そのほか、埼玉県が令和 6 年 4 月に新アプリ導入等の事業見直しを予定していたため、広報ところざわやホームページ等で周知を行った。加えて、新スマホアプリ講習会を開催し、参加に不安を抱えている方に登録方法や操作方法の説明を行い、事業参加を促した。

計画的かつ合理的な土地利用（自然と調和した土地利用）

- ・ 北秋津・上安松地区について、所沢駅近接地区にふさわしい街づくりを目指し、土地区画整理事業を基本に、既存のまとまりのある貴重なみどりの保全に配慮することで自然と調和した住環境の向上を図るとともに、脱炭素社会に寄与する街づくりの設計・整備を進めた。

交通政策の推進と公共交通の充実（持続可能な地域公共交通の確立）

- ・ 地域公共交通の充実及び交通不便地域の解消を目的として、令和 3 年度からところワゴンの実証運行を開始した。令和 5 年度は、三ヶ島地区での令和 6 年 4 月からの本格運行開始に向けた準備・手続を進めるとともに、新たに富岡地区で実証運行を開始し、公共交通の更なる充実を図った。

【総評】

各事業については、概ね順調に進捗している。令和 5 年度は、公共施設へ更なる再生可能エネルギーを導入し、「歩くこと」の意識向上や、まちなかのみどりの創出による「思わず歩いてしまう」自然

と調和した街並み、ところワゴンの実証運行の拡大による公共交通の利便性向上など、ゼロカーボンシティの実現に向けた各種事業を着実に推進した。

また、新たに実施した「所沢市からはじめるマチごとゼロカーボン運動事業」において、市内事業者等の脱炭素経営へのシフトを目的とした「所沢市脱炭素経営ネットワーク会議」を設立し、市民に対してシンポジウムを実施するなど、気候変動問題に取り組む機運の醸成を図ることができた。

今後の方針

2050年までのCO2排出量実質ゼロは非常に高い目標であり、市の事務事業及び市域全体からのCO2排出量を削減するため、市民・事業者・行政等が一体になって取り組む必要がある。

ゼロカーボンシティの実現に向け、既存の取り組みである「補助金制度等による創エネ・蓄エネ設備導入の推進」や太陽光発電の導入調査結果に基づく公共施設への計画的な設置、地域新電力事業による「環境にやさしい電力の普及推進」の更なる強化を図るだけでなく、ごみ減量・資源化の推進、長期的なまちづくりの視点での住宅・建物分野の対策強化、エコカーへの転換推進・シェアサイクルの利用促進・地域公共交通の充実など、資源循環、街づくり、交通、土木、農業などの様々な分野との連携により、効果的に取り組みを進めていく。また、市民・事業者など、各主体が地球温暖化を自分事として捉えつつ、スピード感をもって様々な取り組みを実行していく必要があるため、事業者や市民を巻きこんだ事業推進のきっかけづくりとすることを目的として、所沢市からはじめるマチごとゼロカーボン運動事業を進めていく。

みどりと水の保全に関しては、引き続き、里山保全地域などの地域制緑地の指定による樹林地の保全、公共施設の緑化や都市公園、都市緑地などの施設緑地の整備によるまちなかのみどりの創出を進めていく。

【SDGsへの貢献】

- | | | | |
|---|--------------------|----|-------------------|
| 1 | 貧困をなくそう | 10 | 人や国の不平等をなくそう |
| 2 | 飢餓をゼロに | 11 | 住み続けられるまちづくりを |
| 3 | すべての人に健康と福祉を | 12 | つくる責任 つかう責任 |
| 4 | 質の高い教育をみんなに | 13 | 気候変動に具体的な対策を |
| 5 | ジェンダー平等を実現しよう | 14 | 海の豊かさを守ろう |
| 6 | 安全な水とトイレを世界中に | 15 | 陸の豊かさも守ろう |
| 7 | エネルギーをみんなにそしてクリーンに | 16 | 平和と公正をすべての人に |
| 8 | 働きがいも経済成長も | 17 | パートナーシップで目標を達成しよう |
| 9 | 産業と技術革新の基盤を作ろう | | |